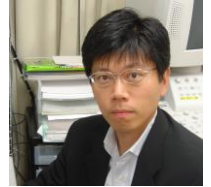




50歳以上の方は前立腺癌にご注意です！

医療法人社団 有晃会 理事長 船本 全信



前立腺癌（ぜんりつせんがん）は、前立腺（外腺）に発生する癌で、日本では癌死亡者の約3.5%を占めています。50歳以降に発症する場合がありますが、食生活の欧米化（高脂肪の食事）によって罹患率は急増しており、近い将来男性癌死亡者の上位となることが予想されています。病気が進行すると、排尿困難や夜間頻尿・尿意切迫感等の症状を生じたり、リンパ節や骨・その他の臓器に転移します。骨への転移は、骨硬化像という特異なレントゲン像を呈するため、健康診断から偶然発見されたり、腰痛で整形外科に受診して指摘されることもあります。若年例では家族性の前立腺癌が存在し、血縁に前立腺癌がある場合、前立腺癌の罹患率が上がることが知られています。

診断ですが、血液検査（PSA：前立腺特異抗原）によるスクリーニングを行い、問診・直腸診・エコー検査から癌が疑わしい場合、針生検による病理組織診断を行います。一般にはPSAが4ng/ml<PSA<10ng/mlでは前立腺癌の見つかる可能性は25-30%、10ng/ml以上で50-80%とされています。

治療については、病気の進行状態によって最適な治療法がとられます。病理学的悪性度が低く、血中PSAが低いこと、他の臓器への転移が認められない場合は、外科手術（根治的前立腺摘除術）もしくは放射線療法で根治を図ります。高齢者や転移のある場合（PSA値が高値・病理検査での悪性度が高い等、転移の証明はできないものの転移の可能性が大の場合）は、ホルモン療法が選択されます。男性ホルモン（アンドロゲン）の作用で腫瘍が増大しますので、その作用を減弱するホルモン療法が効果的です。

この癌は「前立腺肥大症」という病気と症状が酷似しているため、早期発見が難しいと言われていましたが、近年ではPSA検診の普及などにより早期に発見される症例が多くなり、以前のように骨転移などをきっかけに発見される症例は激減しています。

一般的に、前立腺癌の進行は比較的遅く他の癌に比べると予後がよいとされていますが、何事も早期発見が大切です。50歳以上の男性は、機会を作って是非PSA検査をお受けください。

ご注意ください。前立腺肥大症は前立腺癌のリスクとはなりません。しかし、合併はありえます。最近排尿障害がある方は、「歳だからな」で片付けしないで、恥ずかしがらずに当院や泌尿器科にご相談ください。

年末年始 休診のお知らせ

ご不便おかけしますが、以下の期間は休診と致します。

12月28日（月）の午後（午前の診察は行います）～1月3日（日）

定期薬の処方を受けておられる方はお気をつけください。

また、**12月16日（水）午後の診察**は、院長が学会出席の為、休診させていただきます。

裏面もご覧下さい。

12月の予定

エコー検査	井上 Dr.	12(土)・19(土)
	杉山 Dr.	4(金)・11(金)・18(金)・25(金)
	大嶋 Dr.	7(月)・14(月)・21(月)・28(月)
専門外来(血液)	玉置 Dr.	9(水)
専門外来(神経)	藤本 Dr.	5(土)・19(土)
食事相談	宮本管理栄養士	7(月)・21(月)

1月の予定

エコー検査	井上 Dr.	9(土)・16(土)
	杉山 Dr.	8(金)・15(金)・22(金)・29(金)
	大嶋 Dr.	4(月)・18(月)・25(月)
専門外来(血液)	玉置 Dr.	13(水)・27(水)
専門外来(神経)	藤本 Dr.	16(土)・30(土)
食事相談	宮本管理栄養士	18(月)・25(月)



採血って痛いですね。

～ナースより～



でもいろいろなことがわかるのです。正しい検査をするために、皆様のご協力が必要なのです。

- 採血をする前に… 服装 長袖の服をまくった時きつくないかを確認してください。
まくった袖がきつくと針を抜いた時血が吹き出ることがあります。
- 食事 できれば断食で来ていただくほうがより正確な結果が得られますが
検査によっては断食が不要な項目もございます。スタッフにお尋ねください。

○なぜ定期的な採血しなければならないの？

血液成分を調べることで、どの臓器かどのような異常が生じているのか、間接的に調べる事が出来るのです。
また、お薬の効果や作用なども調べる事が出来ます。

○なぜ何本も取らないといふの？

目的によって採血管には違う薬が入っているので、数本の採血が必要となります。一本で何項目もの検査が出来ます。

○アルコール消毒でかゆくなったことがあるのですが、

当院ではアルコール消毒綿ではなく、ヒビテン綿を使用しております。普通の採血でかゆれたり、消毒に不安がある場合は遠慮なさらず、スタッフにご相談ください。

☆採血中に気分が悪くなったり、特に苦痛や不安を感じる際は申し出てください。

○採血後にテープを貼った上から何故押さえなくてはならないの？

テープを貼っただけでは、皮膚の穴しかふさがらないので、血管から血がでてきて皮下にたまって青くなってしまいます。
血管から血が止まるまで3分程度しっかり圧迫しましょう。

☆当院では止血帯を使用しております。止血帯お帰りの際はスタッフにお渡しください。

入浴などは、血が完全に止まっていれば、差し支えありません。ただし、傷の部分はこすらないようにしましょう。

□何かわからない点やお気づきの点がございましたら、いつでもスタッフにお声をおかけください。

B型・C型肝炎ウイルス検査

西宮市保健所による肝炎ウイルス検査事業です。

対象者：西宮市内に在住する39歳以下の方。(但し、B型及びC型肝炎ウイルス検査が未実施で検査を希望する方)

実施期間：平成21年4月1日～平成22年3月31日

申し込み：西宮市保健所にて受診申し込みを行います。(お申し込み後、保健所より受診券が配布されます)

費用：無料

対象期間の終了が近づいております。